

ステーション 12 反省

(反省会に参加してくれた皆さん！本当にありがとうございました！)

* 一部

—遊び—

- ・司会がテンパリすぎて何言ってるか分からない
- ・鬼ごっこがぐちゃぐちゃ/動いていない人もいた
- ・デモンストレーションのテンションの上げ方について
- ・伝言ゲームがぐだった
- ・打ち合わせ不足
- ・遊びのマンネリ化

—受付—

- ・ガムテ/サインペンを係で持ってこさせる
- ・受付の最中にほかの係りは確認しておく
- ・ガムテープ係はすぐ行動！
- ・ガムテープは実行委員にあらかじめ貼っておく
- ・案内係は声が大きい人がやるべき

→演劇部なんだから出せ！

- ・受付の効率が悪い(混雑など)
- ・受付の場所をずらす
- ・お金の管理の仕方
- ・更衣室の指示
- ・貴重品の管理場所→学校毎に集める

—運営全体—

- ・実行委員の目印をつける
- #### →異なる色のガムテープを貼る
- ・質問に答えられるようにする
 - ・一人の人に頼りすぎ
 - ・一般参加者を楽しませる
 - ・実行委員多い→三年は保険、頼まれたときだけ
 - ・トラブルを臨機応変に対処する
 - ・時間にルーズ
 - ・初実行委員に仕事の説明をする
 - ・机/椅子を出すタイミング
 - ・朝集まる前の待ち方がうるさい
 - ・会場校からの実行委員を増やす
 - ・当日の動きの確認を全体でする
 - ・遅刻
 - ・早く来すぎ

—その他—

- ・会場の見取り図を貼る

→実行委員確認すべし

会場校に何度も行ったことのある人が作る

- ・暇な実行委員の後始末

→実行委員の居場所を作り、緊急時に対応

- ・入場から並ぶまでの時間が長い
- ・チーム分けカードの配り方

→学校毎に並んでから

- ・昼御飯/荷物の置き場所が分からなかった

—次回にむけて—

- ・短い時間を最大限に活かす
- ・反省点を次に活かす
- ・実行委員の居場所/マニュアルを作る
- ・各部署の代表者を全員に報告
- ・会場校で実行委員会をやる
- ・ガムテープは広い場所で書く
- ・プログラム係は掲示、見取り図
- ・会場校と連絡を取る
- ・一部司会は少ない人数で
- ・リハを活かす、ミスはメモ

* 二部

- ・司会は能力のある人

→頑張れ！

- ・マイク2本欲しい

→会場校に聞く

- ・練習場所移動◎
- ・解散の仕方

→チーム解散できれば臨機応変に。解散後、注意事項を言い、すぐに帰らせる

- ・音照説明してほしかった

→照明は使わない、説明はお願いする

- ・舞台準備後の確認の合図
- ・募集の仕方

→3年は我慢して足りないチームに

- ・劇の強制終了の仕方

→チームの実行委員が止める

- ・使う机椅子のタイミング

→事前に決める

- ・司会の位置

→真ん中で！

- ・発表を観るときの実行委員の態度

→大人しく。